

# 環境教育「まず、今できることから」

発行所:地域環境活性化協議会  
 編集者:代表幹事 高橋賢一  
 連絡先:市民活動支援センター  
 尾張旭市淡川町三丁目5番地7  
 (淡川福祉センター内)  
 TEL0561-51-2878

COPI0 地球のいのち・交流ステーション事業  
 生物多様性条約第10回締約国会議

地球生きもの会議の意義  
 多様性維持に一步でも前進。

“最後は葉っぱも枯れて落つた”人のいのちも同じである。



2010/10/24

葉っぱの  
 “いっしょ”  
 ミュージカル  
 出演メンバー  
 みんないっしょ  
 しているね。

先進国と途上国「愛知ターゲット」  
 との激しい対立での採択という形  
 難航したがなんとかできたこと  
 「名古屋議定書」とができた。



2010/10/24



2010/10/24

春の季節と  
 “いっしょ”で...  
 葉っぱの若葉  
 が息づいた。

「聖者の行進」  
 大いに盛り  
 上がり  
 観客も喜ぶ

日本が生態系の途上国への資金  
 損失を減らすため援助を約束した  
 の戦略計画を模倣することは今回の会議  
 極的に進めるため、を成功させる原因と  
 なった。



2010/05/14



2010/10/24

これを第一歩と  
 して生物多様性  
 を守ることが合言葉  
 になることを期待したい。



2010/10/24

キッズチームの手